

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和4年7月12日

越前市議会

議長 川崎 俊之 殿

議員氏名 橋本 弥登志

下記のとおり報告します。

日程 令和4年6月16日(木曜日)～ 令和 年 月 日(曜日)

活動先 橋本やとし かわら版

活動目的 越前市の取り組みや今後の政策を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

橋本やとし かわら版

印刷業者 土橋印刷

支払金額 99,000円 (うち、94,680円を充当)

配布先 市内各所

印刷部数 3,500部

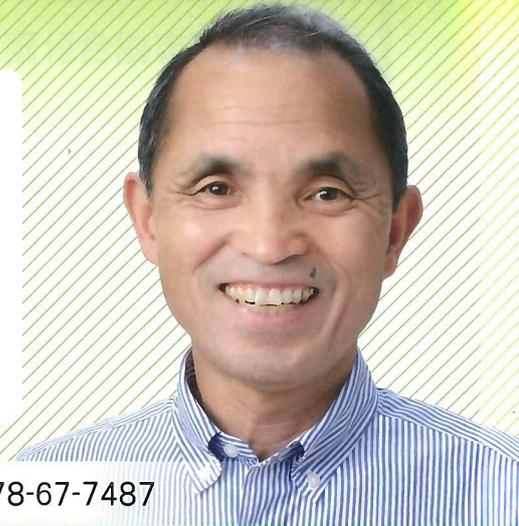
別紙のとおり

橋本やとし かわら版

コロナ過ははまだ終息をみず、更にはガソリン代や食料品、電気料金、ガス料金など暮らしに係わる様々なものが値上がりし、私たちの暮らしや家計にも大きな影響を及ぼしています。

また、ロシアのウクライナ侵略など、世界情勢も不透明で、私たちの暮らしへの更なる影響も懸念されます。

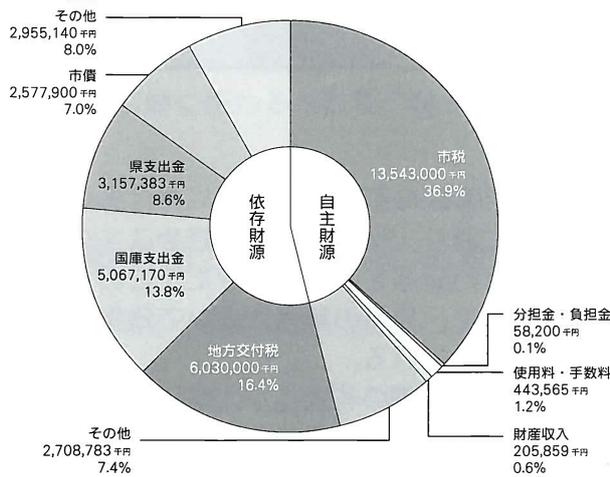
このような時代だからこそ、誰一人取り残すことがないように、誰もが幸せを感じられるように市民お1人お1人に寄り添い、小さな声にも耳を傾けた活動をしてまいります。皆様の声をお聞かせください。



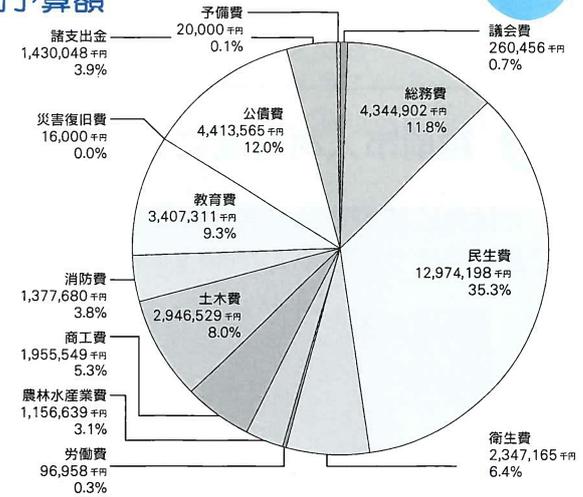
お問い合わせ / 越前市牧町 18-30-2 TEL.090-2123-7155 FAX.0778-67-7487

令和4年度【一般会計予算】 367億4,700万円

歳入



一般会計科目別予算額



歳出

新型コロナウイルス感染症対策と経済対策

感染症対策 切れ目ない対策を

事業名	予算額
新型コロナウイルスワクチン接種事業	225,630千円
児童福祉施設等感染症対策事業	16,810千円
小中学校・幼稚園管理事業	5,780千円
文化・スポーツ施設等感染症対策	2,518千円
地域防災対策事業	1,000千円
その他 感染症対策費	3,321千円
地方創生臨時交付金 活用額	23,481千円
総合計	255,059千円

経済対策 アフターコロナを見据えて

事業名	予算額
えちぜんし割クーポン発行事業	77,700千円
頑張る商業者イベント販わい創出事業	10,000千円
観光推進事業	63,730千円
湯楽里利用者回復促進事業	24,500千円
和紙の里施設管理事業	21,500千円
道の駅管理運営事業	12,000千円
その他 事業者支援	8,300千円
地方創生臨時交付金 活用額	217,730千円
総合計	217,730千円

一 般 質 問

問 越前市総合計画について

越前市がおかれている社会、経済状況をしっかりとらえるべき。

- 総合計画他54件の各種計画をこの機会にスリム化する考えはないか。
- これまでの計画にかかる総括はあるのか。
- 市民の意見はどのように聞くのか。
- SDGsの視点はないのか。



答

人口減少、高齢化等日本での共通の課題ととらえている。

- 市民、有識者、議会の意見をいただき、各種計画のスリム化も含めて整理をする。
- 外部の総合計画等達成度評価委員会の評価では、成果があったとされている。
- 高校大学生にはアンケートやワークショップで意見を聞く。
中学生からは自由意見募集を考えている。
一般の方は4千名へのアンケート、地域ミーティング、ワークショップ、市民アンケートなどにより意見を聞く予定。
- SDGsの理念をベースに官民一体となった持続可能なまちづくりを目指す。

問 越前市人材育成について

人材育成基本方針に基づき、人材育成を図ってきたと思うが成果と課題は？



答

人材育成の基本は各職場におけるOJTがベースに有り、階層ごとの研修やスキルアップを図る専門研修を実施してきた。このようなことを通して、日頃の業務において成果をあげていると考えている。

課題は組織の若返りが大幅に進んだことから、経験年数の浅い職員の業務遂行能力と中堅職員のマネジメント能力の底上げが急務ということです。

問

人材育成基本方針に心の健康を保つ方針を加えたらどうか。



答

現在も健康管理対策の推進を掲げ、意識啓発やメンタルヘルスケアに取り組んでいる。

今後も職員が心身共に健康で元気に働くことができる職場に取り組んでいく。

問 新聞報道について

昨年の市長選挙においての運動員の逮捕について、市長はどのように考えている。
市民への説明があってしかるべきではないか。

答

今は公判中なので予断を持つての話はできない。時期が来れば、説明したい。

一 般 質 問

問 生涯スポーツについて



生涯スポーツの推進の進捗と、見る支えるスポーツの推進については？

答

市民一人一人がスポーツに親しめる機会の充実を図るため、ニュースポーツの開催など、関係団体と連携し、色々と取り組んでいる。

福井県民応援チームの市内での公式戦開催を誘致し、見るスポーツの推進に努めている。支えるスポーツの推進については、多数の市民ボランティアに支えられている菊花マラソンをはじめ、支えるスポーツの推進に努めている。

問 中学校部活動のあり方について



中学部活動に係わる教職員の働き方改革について

答

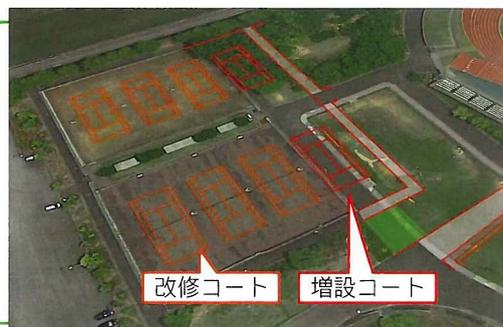
教職員の業務は多岐にわたっている。このような中で、効果的な教育活動ができるよう、教職員の働き方を見直している。部活動は教職員にとって、大きな業務負担となっている。一方で、生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実に取り組むことが重要と考えている。これらを総合的に考慮し、部活動のあり方について検討中である。

問 東運動公園庭球場の改修について

東運動公園庭球場の改修についての予定は？

答

大会可能な人工芝コート8面を本年度に整備し、東部地域のテニスの拠点とする。



問 グリーンツーリズムについて



グリーンツーリズムをどのように捉え、今後どのように取り組むのか。

答

グリーンツーリズムとは、自然豊かな農山漁村に滞在し、地域の人々との交流を通じながら、農山漁村ならではの暮らしや体験等を楽しむ余暇活動と捉えている。今後、アフターコロナを視野に訪問、滞在地として魅力発信するタイミングと捉え、ワーケーションの受け皿、コウノトリを代表とする自然環境を活かした資源を磨き、都市住民に対してアピールしていく。

問 燃油・肥料高騰緊急対策事業補助金の内容について

答

米価下落の中、材料費が高騰しているため、10a当たり970円を補助する。約1700件の農家が対象であり、事務はJAに委託予定である。今回は春作業を対象としているため、今後も補助を検討している。

議会活性化特別委員会の取組みを振り返って

【令和2年3月～令和4年3月】

委員長 橋本 弥登志

市総合計画基本構想を議決対象に

総合計画の基本構想は、市の進べき道を導く重要なもの。その時の市長の思いや考えで変わるべきものではなく、議会での議決を経るべきものではないかとの意見もあり、令和3年6月定例会において条例を改正し、基本構想の策定等を議決対象とすることとなりました。

「議員の定数と報酬」深まる議論

若者の顕著な政治離れや、議員のなり手不足など、課題は複雑化多様化しています。

市民の意見をもれなく拾い上げることのできる議会を維持するため、必要な議員定数と報酬についての議論を継続していきます。

また、欠席または出席停止議員の報酬または手当の削減についても、今後条例制定を目指しています。

県内初のオンライン委員会を開催

「有事の際の議会の開催方法」について議論を重ね、委員会条例および会議規則を改定し、オンラインによる委員会開催が可能となりました。

これは、県内初であるだけでなく、全国的にも極めて先進的な取り組みでした。



農林水産業に係る政策提言について

【農林水産業議員懇話会】

世話人 橋本 弥登志

農業政策について

- ① 持続的農業のあり方(後継者問題)について
- ② 地域農業を守る事業創設について
(耕作地を維持管理するための連絡・調整)
- ③ 獣害対策 シカ・イノシシ編
- ④ 獣害対策 クマ編
- ⑤ 人材の育成及び確保
- ⑥ スマート農業の推進
- ⑦ 農産物のブランド化
- ⑧ からだとところを育む食の実現
- ⑨ 多様な農業への支援
- ⑩ 農業の多面的機能を地域住民とともに認識し、自然環境の保全を図る。

水産業政策について

- ① 水産資源の保全、アユ、サケ、サクラマスのおすすめの川づくり
- ② 資源のブランド化
- ③ 日野川の親水利用
- ④ 内水面漁業への支援



林業政策について

- ① 越前市木材利用基本方針、越前市木材利用拡大行動計画の徹底
- ② 森林経営管理制度の周知徹底と未整備林の数値目標を定めた計画的な整備
- ③ 森林譲与税の活用に向けた越前市の基本方針の策定
- ④ 生産から消費までを一体に考える木材利用に促進について協議する協議会の設立
- ⑤ 産業振興の柱として、伝統産業の育成振興と同様に林業、木材産業の育成振興



facebook

でも情報を発信しています。
ぜひこちらをご覧ください！
で検索して
ください。



橋本やとし

